



## 肝付町教育委員会

### 教育長

# 上久保 秀樹

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

町民の皆様におかれては、平素から本町の教育、文化及びスポーツの推進に御尽力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年4月に着任して、もうすぐ一年が経とうとしています。当初は、慣れない土地での生活に不安もありましたが、最近では、地域の方々から声をかけていただけるようになり、二年目となる今年は、さらに肝付町に貢献できるよう、日々精進してまいります。

さて、皆様も御承知のとおり、昨年は、鹿児島県でも新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）が猛威を振るい、学校行事への参加や社会体育施設等

の一般開放などにおいて制限を設けざるを得ない状況が続きました。

そんな中、町内の小学校（義務教育学校前期課程を含む。）では陸上競技大会の開・閉会式のウェブ上で開催、中学校（義務教育学校後期課程を含む。）ではオンラインによる自然エネルギーを活用することの重要性に関する講話、高山准看護学校ではシミュレーターを用いた基本手技の実習など、ICT（情報通信技術）の活用が、検討も含め進んだ一年でした。

その一方で、感染症拡大防止の観点から無観客で執り行われた「高山四十九所神社の流鏑馬」で御家族や保存会の方々に見守られながら矢を射る中学生の雄

姿、子ども会活動の一環として内之浦銀河アリーナで感染症対策を講じ、開催された「創作活動大会」で地域の方々から御指導や御支援を受けながら、ものづく

りなどに励む子供たちの様子、地元企業の御厚意により提供された牛肉や豚肉で作られた給食を美味しく味わうに食べる児童生徒の姿などを目にするたびに、教育、文化及びスポーツの発展は地域の皆様の御協力なしに成り立たないことを実感する一年でもありました。

また、昨年は感染症拡大防止のため、学校行事への参加人数や社会体育施設等の利用の制限などを実施せざるを得ない状況が続きましたが、町民の皆様におかれましては御理解と御協力をいただき、誠にありがと

うございました。この場を借りて感謝申し上げます。

本年も教育、文化及びスポーツにおける様々な活動を通して、子供たちを含む町民の皆様が笑顔になれるよう取り組んでまいりますので、引き続き御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、町民の皆様のお健康と御多幸をお祈り申し上げます。申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

# 賀正